



プロジェクト 第1フェイズ終了！

本日「お花を植える会」を実施しました。

「花チーム」は、どんな花やハーブを植えればよいか調べ、「お花を植える会」の計画をしてきました。

「土チーム」は、花の苗や種を植えられるように、腐葉土を混ぜたり、何度も土を耕したりしました。

「花と生き物チーム」は、腐葉土作りの方法を調べて、実際に腐葉土作りをしたり、その報告書を作ったりしました。

「交渉チーム」は、必要な花の苗や資材をまとめ、理事長交渉に挑み、見事成功させました。

今日は、それぞれやってきたことの合流地点となる活動でした。



【花チームリーダーから威勢のいいエイエイオー 語り掛ける話し方もとても良かったです】



【みんなで力を合わせて花の苗や種を植えます 立派に育つようお願いを込めて植えました】

第2Qからはプロジェクトも第2フェイズに入ります。

花壇を通して自然を充実させたり、持続可能性について調べて分かったことを報告したり、育てた花やハーブを使ってエコマーケットを開いたりすることを予定しています。2Qの活動報告も楽しみにしてください。

「雑草という名の草はない」

これは植物だけでなく、人間にも使われることもある言葉です。多様性を認めて大事にしようとするとてもいい言葉だと思います。

雑草が大好きで、雑草の名前を覚えることが趣味の私は、この言葉を聞くたびに、そうだその通りだと納得をします。

しかし、そもそも雑草とは何でしょう？

雑草の定義は、「人間が意図せず自然に生えてくる植物」とのことです。種まき、水やり、肥料など、人間の世話なしに増え、成長するのが雑草です。

野菜や花を育てる人にとってはうっとうしいことこの上ない存在ですが、雑草たちはそれぞれ、とても強かで魅力的で特徴的な性質をもっています。

子どもたちには、花壇に大事に植えたお花やハーブを、これから愛情を込めて育てて欲しいですが、そのそばから次々に生えてくる雑草たちにも興味や関心をもってほしいなと思っています。